

2024年6月30日

第13期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

エフ・ジー・ジェイ 株式会社

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	1,802,996	(負債の部)	4,258,042
流動資産	1,317,040	流動負債	2,381,136
現金及び預金	7,551	買掛金	481,806
売掛金	306,694	短期借入金	1,010,808
商品	591,723	1年内返済長期借入金	341,640
貯蔵品	24,827	未払金	176,333
前払費用	21,965	未払費用	160,987
その他の資産	364,277	未払事業所税	316
		未払法人税等	1,867
		未払消費税等	19,532
		前受金	37,564
固定資産	485,955	預り金	23,552
有形固定資産	235,073	賞与引当金	54,355
建物附属設備	78,753	資産除去債務	7,753
器具及び備品	144,497	店舗等閉鎖損失引当金	64,428
建設仮勘定	11,823	その他流動負債	187
無形固定資産	21,324	固定負債	1,876,906
ソフトウェア	9,725	長期借入金	1,752,275
施設利用権	411	退職給付引当金	41,291
ソフトウェア仮勘定	11,187	役員退職慰労引当金	8,340
		預り保証金	75,000
投資その他の資産	229,557		
投資有価証券	0	(純資産の部)	△2,455,046
差入保証金	228,278	株主資本	△2,455,046
長期前払費用	1,278	資本金	5,000
		利益剰余金	△2,460,046
		その他利益剰余金	△2,460,046
		繰越利益剰余金	△2,460,046
合 計	1,802,996	合 計	1,802,996

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商	品	総平均法	
貯	蔵	品	総平均法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法によっております。
無形固定資産	定額法によっております。

4. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
-------	---------------------------------------

店舗等閉鎖損失引当金	閉店に伴い発生する損失に備えるため、合理的に見積もった閉店関連の損失見込額を計上しております。
------------	---

退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、期末退職金要支給額を計上しております。
---------	--

役員退職慰労引当金	役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
-----------	--

5. 収益及び費用の計上基準

商品の販売に係る収益認識

当社の顧客との契約から生じる収益は、商品の販売によるものであり、顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。なお、商品の販売のうち、当社が代理人に該当すると判断したものについては、顧客から受け取る対価の総額から仕入先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認識しております。

6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理	控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。
----------------	----------------------------------

当期純損益金額

当期純損失	277,592千円
-------	-----------